

新技術情報									
技術名称	ピカロック					開発年	2013		
副題	工事用点滅灯盗難防止具					区分	製品		
情報提供の範囲	*国土交通省のみ 国土交通省以外の公的機関 一般								
分類		レベル1	レベル2		レベル3	レベル4			
	分類1	付属施設	道路付属物工						
	分類2	仮設工	仮設材設置撤去工						
	分類3								
	分類4								
	分類5								
キーワード	*安全・安心 環境 情報化 *コスト削減・生産性の向上 公共工事の品質確保・向上 *景観 伝統・歴史・文化 *リサイクル								
	自由記入								
開発目標	省人化 省力化 *経済性の向上 施工精度の向上 耐久性の向上 *安全性の向上 *作業環境の向上 周辺環境への影響抑制 地球環境への影響抑制 省資源・省エネルギー 品質の向上 *リサイクル性向上 その他()								
開発体制	単独(産、官、学) *共同研究 (*産・産、産・官、産・学、産・官・学)								
	開発会社	株式会社仙台銘板 株式会社ミツギロン							
問合せ先	技術	会社	株式会社ミツギロン						
		担当部署	開発部		担当者	原梶 宗衛			
		郵便番号	〒587-0011						
		住所	大阪府堺市美原区丹上384-1						
		TEL	072-363-8181		FAX	072-363-6161			
		E-MAIL	m-harakaji@mitsugiron.co.jp						
		URL	http://www.mitsugiron.co.jp						
	営業	会社	株式会社仙台銘板						
		担当部署	千葉営業所		担当者	菊田 喜好			
		郵便番号	〒290-0170						
		住所	千葉県市原市うるいど南5丁目2番5						
		TEL	0436-76-7281		FAX	0436-76-7284			
		E-MAIL	k-kikuta@s-meiban.com						
		URL	http://www.s-meiban.com						
問合せ先(その他)									
会社	担当部署	担当者	郵便番号	住所	TEL	FAX	E-MAIL	URL	

概要(アブストラクト) ※検索結果に表示する技術の概要です(全角127文字)

コーンに取り付けられた工事用点滅灯の盗難防止機能を果たす為、コーンの内部から挿入し工事用点滅灯をロックして取り付けることができる。

概要

①何について何をする技術なのか?

- ・道路工事等で、使用されている工事用点滅灯を盗難されないよう固定する防止具。
- ・コーンの内部から盗難防止具を挿入し点滅灯筒下部と勘合をあわせロックさせることで固定する仕組み。

②従来はどのような技術で対応していたのか?

- ・従来商品はなく、現場ごとに工夫されていましたが、効果的な結果には至らず経済性、安全性への影響があり問題視されています。
- ・ピカロックを使用することで、現場での工事用点滅灯の紛失・盗難が削減され、コスト改善・安全につながります。

③公共工事のどこに適用できるのか?

- ・工事規制区間



ピカロック装着

技術のアピールポイント(課題解決への有効性)

工事用点滅灯を盗難防止することで現場の安全性が保たれ、現場の経済性も向上されます。

新規性及び期待される効果

①どこに新規性があるのか?(従来技術と比較して何を改善したのか?)

- ・工事用点滅灯のタイプ別にロックポイントを設ける事で、幅広い点滅灯に対応できます。
- ・従来品は無く、困っています。
- ・ピカロックを使用することで設置作業が統一され作業性・安定性が向上されます。
- ・取り付け後の外観見た目にも盗難防止対策されていることがわからない為、景観を損なうこともありません。

②期待される効果は?(新技術活用のメリットは?)

- ・取り付けられた工事用点滅灯が1つも失うことなく現場に設置されていることで、安全性が確保されます。



点滅灯取り付けイメージ

適用条件

- ①自然条件
 - ・晴れ・曇り・雨・雪など自然環境に関わらず使用可能
- ②現場条件
 - ・カラーコーンに工事用点滅灯を設置している場合にのみ使用可能
- ③技術提供可能地域
 - ・特になし
- ④関係法令等
 - ・特になし

適用範囲

- ①適用可能な範囲
 - ・仙台銘板製カラーコーンにセンダイメイバン製工事用点滅灯を取り付けている場合
- ②特に効果の高い適用範囲
 - ・長期間カラーコーンと工事用点滅灯を使用している工事現場で歩道付近など人の通りが多い場合
- ③適用できない範囲
 - ・仙台銘板製カラーコーン・仙台銘板製工事用点滅灯以外を使用している場合

・社内基準による

留意事項

- ①設計時
 - ・工事用点滅灯の種類別に装着可能であること
- ②施工時
 - ・装着時ひねってロックさせること
- ③維持管理等
 - ・より永くしようしていただく為には屋内で紫外線にあてず保管すること
- ④その他
 - ・特になし

活用の効果

比較する従来技術		なし		
項 目	活用の効果			比較の根拠
経済性	向上(%)	*同程度	低下(%)	
工 程	短縮(%)	*同程度	増加(%)	
品 質	*向上	同程度	低下	
安全性	*向上	同程度	低下	
施工性	*向上	同程度	低下	
周辺環境への影響	*向上	同程度	低下	
コストタイプ	損益分岐点型:A(I)型			

活用の効果の根拠

基準とする数量	0	単位	
	新技術	従来技術	変化値(%)
経済性	円	円	0 %
工程	0 日	0 日	0 %

変化値：マイナスの場合は、低下を示す。

●新技術の内訳

項目	仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
----	----	----	----	-------	-------	----

合計:0 円／0 あたり

●従来技術の内訳

項目	仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
----	----	----	----	-------	-------	----

合計:0 円／0 あたり

- ・取り付けを容易にすること
- ・コストダウン
- ②対応計画
- ・計画中

実績件数		
国土交通省	その他公共機関	民間等
0 件	0 件	0 件

国土交通省における施工実績						
工事名	事業種類	地方整備局名	事業所名	施工開始	施工終了	CORINS 登録 NO.

国土交通省以外の施工実績					
工事名	発注者(種別)	発注者(事務所)	施工開始	施工終了	CORINS 登録 NO.

特許・実用新案							
種 類		特許の有無			特許番号		
特 許		有り	出願中	出願予定	*無し		
特 許 詳 細							
	特許番号			実施権	通常実施権	専用実施権	
				特許権者			
				実施権者			
				特許料等			
				実施形態			
				問合せ先			
	特許番号			実施権	通常実施権	専用実施権	
				特許権者			
				実施権者			
				特許料等			
				実施形態			
				問合せ先			
	特許番号			実施権	通常実施権	専用実施権	
				特許権者			
				実施権者			
				特許料等			
				実施形態			
				問合せ先			
					実施権	通常実施権	専用実施権

	特許番号		特許権者	
			実施権者	
			特許料等	
			実施形態	
			問合せ先	
	特許番号		実施権	通常実施権 専用実施権
			特許権者	
			実施権者	
			特許料等	
			実施形態	
実用新案	特許の有無			
	有り	出願中	出願予定	*無し
	特許番号		実施権	通常実施権 専用実施権
備考				
第三者評価・表彰等				
	建設技術審査証明		建設技術評価	
証明機関				
番 号				
証明年月日				
URL				
その他の制度等による証明				
制度の名称				
番 号				
証明年月日				
証明機関				
証明範囲				
URL				

評価・証明項目と結果		
証明項目	試験・調査内容	結果
実験等実施状況		
添付資料		
参考文献		

その他(写真及びタイトル)